

神戸防災技術者の会 (K-TEC)

Kobe Technical Experts Co-operative Association for the prevention against disasters

目的	阪神・淡路大震災の経験や教訓の伝承	会員数	151名 (令和3年4月現在)
会員の構成	防災・減災に関心を持つ神戸市職員と退職者で構成 (事務、土木、建築、造園、設備、保健、消防)	設立	2004年7月
ホームページ	http://www.k-tec117.org	連絡先	電話:080-2518-2236

<活動> *詳細は上記ホームページをご覧ください。

1、阪神・淡路大震災の経験の伝承活動

- ◆神戸市職員、他の自治体職員への防災研修
- ◆神戸学院大学等でのリレー講義
- ◆小・中学校、地域団体での防災研修
- ◆「神戸で学ぶ防災学習」(修学旅行生の受入れ)
- ◆ODA 対象地域の防災担当者 (JICA 研修)

2、災害発生地域の支援

- ◆中越、能登半島、中越沖地震への支援
- ◆中国汶川、台湾集集などの自然災害・復興セミナー参加
- ◆東日本大震災被災自治体への会員派遣・後方支援、被災自治体職員と復興交流セミナー開催

3、定例会(毎月開催、計 200 回以上)などでの学習

- ◆防災・減災に関する研究
- ◆大震災からの復旧・復興、生活再建等の経緯の共有
- ◆災害発生地域の調査報告
- ◆「伝承活動を皆で分かち合うための勉強会」(20年7月～)

4、図書の発刊

- ◆「伝承 阪神・淡路大震災—我々が学んだこと—」
- ◆「新潟県中越地震に学ぶ」
- ◆「東日本大震災 被災地レポート～視た・聴いた・学んだ～」(以降、第2回、第3回、第4回、第5回 記録誌を発行)
- ◆「神戸の震災復興事業」(著者は K-TEC 会員)
- ◆「第1回復興まちづくりセミナー in 神戸 報告書」
- ◆「震災復興交流神戸セミナー (3回) 報告書」
- ◆「熊本地震現地調査 記録誌」

<その他>

- ◆「2020年度土木学会関西支部地域活動賞」を受賞

<経緯>

- ◆04年7月 18名で発足準備会
- ◆05年2月 シンポジウム「中越地震に学ぶ」開催
- ◆06年4月 神戸学院大学でリレー講義開始
- ◆08年～ JICA 研修生への講義、意見交換会
- ◆10年～ 震災技術展でのシンポジウム開催
- ◆12年9月～ 東日本大震災被災地視察&交流
(2回 15/8、3回 17/10、4回 18/8、5回 19/11)
- ◆13年9月、14年10月～11月(3回) 計4回
東日本被災自治体職員を対象に神戸で復興
交流セミナーを開催(14年は共催)
- ◆16年3月 「神戸で学ぶ防災学習」(修学旅行)開始
- ◆16年8月 熊本地震被災地調査
- ◆18年1月 「災害対策セミナー in 神戸」でシンポジウム開催
「神戸防災のつどい 2019～2020」でも継続してセミナー開催
- ◆19年2月 「布引公園の災害史を歩く」(講演、現地)開催
- ◆19年2月 倉敷市真備町被災地調査(H30.7豪雨)
- ◆21年1月 「神戸防災のつどい 2021」でシンポジウム開催
テーマ:『コロナ時代の避難を考える』



八王子市幹部職員研修



修学旅行生の座学(阪神・淡路大震災の説明)



修学旅行生と震災遺構巡り(神戸港震災メモリアルパーク)



和歌山県有田川町住民防災研修会(クロスロード)